

北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射に関する消防庁等の対応について

平成24年4月13日（金） 11時30分
消防庁情報連絡室

1 「人工衛星」と称するミサイル発射の概要（Em-netによる情報）

平成24年4月13日（金）北朝鮮から「人工衛星」と称するミサイルが発射。

- ① 発射時刻 7時40分頃
- ② 発射場所 北朝鮮西岸
- ③ 発射方向 南
- ④ 本邦への飛来は確認していない。

2 これまでの消防庁の対応等

- 3月16日（金） 国民保護運用室長を長とする消防庁情報連絡室を設置
- 4月 3日（火） 沖縄県庁において開催された地元説明会で消防庁からも説明
- 4月 5日（木） J-A L E R T試験（1回目）を実施
- 4月10日（火） 消防防災無線FAXの送信試験を実施
J-A L E R T試験（2回目）を実施
- 4月11日（水） 国民保護・防災部長を長とする消防庁情報連絡室へ改組

3 落下物情報等の有無確認

沖縄県、沖縄県内の消防本部及び消防本部のない市町村並びに九州各県に4月13日（金）8時45分までに確認したところ、落下物情報及び被害情報ともになし。また、同日、同様に9時30分現在の状況を改めて確認したところ落下物情報及び被害情報ともになし。

4 その他（電波監視の状況等）

北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイルが発射する電波は、確認されていない。
その他、重要無線通信に対する妨害も発生していない。